

各位

岐阜聖徳学園大学短期大学部 幼児教育学科

令和5年度「岐阜保育研究会」のご案内

平素より、本学の教育に多大なるご理解とご協力とを賜りまして、誠にありがとうございます。

地域の保育・幼児教育関係の先生方並びに保護者の皆さまとともに、子どもの福祉や保育について考えてまいりました「岐阜保育研究会」では、今年度も下記の通り、通年の「保育者のための実践講座」、秋の「大会」を開催いたします。ぜひご参加ください。

令和5年度 岐阜保育研究会「保育者のための実践講座」

保育士、幼稚園教諭、保育教諭を始めとして、保育・幼児教育にかかわる先生方を対象に、先生方の保育実践にお役立ていただくための講座を本学教員が実施いたします。一部の講座ではオンラインでもご参加いただけますので、特に本学から遠い地域の先生方もぜひご活用ください。【参加費等不要】

- 日時等 →別紙の一覧へ。
- お申込方法 下記の申し込みフォームにて、必要事項をご送信ください。

<https://forms.gle/KhsmWqvwX9QJffkY8>

短期大学部ホームページからもアクセスいただけます。



※各講座開催日の10日前を目途に、改めて確認メールをお送りします。

※定員超過によりお受けできない場合も、お知らせします。

※オンライン参加のアクセス情報（URL等）はお申込受付後にお知らせします。

- お申込期限 原則、各講座3週間前の（土）（別紙の講座一覧に記載の通り。）
（期限後は、下記連絡先までお問い合わせください。ただし、講座前1週間を切ってお問い合わせは、ご返答が間に合わないことがございますのでご了承ください。）
- 岐阜保育研究会は、国連による「持続可能な開発目標（SDGs）」との関連を意識して開催しています。

各目標と

関連する講座→



③ ⑦



① ② ⑤



②



⑤

「岐阜保育研究会 第23回大会」11/25（土）

子どもや保育に関する「特別講演」、「保育者のための実践講座」、地域の子ども向けの「あそびひろば」などを、例年通り開催いたします。今回は、4年ぶりの対面開催の予定です。

※プログラム詳細、お申し込み方法などは、後日お知らせします。

【お問い合わせ】（担当：幼児教育学科 石田）

058-278-0711（岐阜キャンパス代表）

hoiku@shotoku.ac.jp



表題	担当者	日時	開催方式	会場	定員	お申込期限
① 「子どもの主体性」を育むとは？	安部 日珠沙	7/29 (土) 13:30-15:00	対面	岐阜キャンパス 231 講義室+	—	7/8 (土)
(概要) 保育現場では、子どもの主体性を尊重し、十分に発揮できるよう適切に援助していくことが求められていますが、そもそも主体性とは何なのでしょう。いざ考えてみると、意外と難しい言葉でもあります。本講座では、主体性に関する基本事項を確認し、ディスカッションやケースワークを通じて考えていきたいと思ひます。						
② 保育現場における ICT の利用	糟谷 咲子	8/26 (土) 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 254 コンピュータ演習室+	20名	8/5 (土)
(概要) 保育・幼児教育の場面でも情報機器(パソコンやタブレット、デジカメ、プロジェクター等)を利用する機会が増えてきました。どんな場面で利用が可能か、どのような効果が期待できるか、導入にどんな準備が必要か、実践例を共有しディスカッションを通じて考えてみたいと思ひます。						
③ 子どもの多様な動きを引き出す運動遊びの工夫	内藤 譲	10/21 (土) 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 体育館	20名	9/30 (土)
(概要) 幼児期は、神経系の発達が著しいため、様々な遊びを通して多くの動きを経験させることが重要であるとされています。本講座では、保育現場で一般的な運動遊びアイテムであるボールやフープなど、さらには新聞紙などの身近にあるものを用いて、子どもの多様な動きを引き出す運動遊びを、みなさんとともに実践したいと思ひます。						
(連絡事項) 体育館シューズご持参で、動きやすい服装でお越しください。グループ活動を含みますので、参加者数が極端に少ない等により中止となる場合がございます。						
④ 社会的養護における子どもの権利擁護	藤田 哲也	11/25 (土) 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 245 講義室	10名	11/11 (土)
(概要) 社会的養護の下で暮らす子どもたちは入所前にどのような生活を送ってきたのでしょうか。現在、児童福祉施設では子どもの生い立ちを整理する取り組みが始まっています。本講座では、生い立ちの整理に関する事例をもとに、取り組みの中で浮き彫りとなった課題をふまえ、準備から実践までより良い方法を考えていく時間にできればと思ひます。						
(連絡事項) グループでのディスカッションも行います。生い立ちの整理に関する事例(施設内で取り組んでいて難しいところなど)がごありでしたら、お申し込みの際にお知らせください。また、これからそうした取り組みを始めたい施設職員の方も参加可能です。その場合はその旨を連絡ください。社会的養護関係施設に勤務する現場職員の方の参加とさせていただきます。						
⑤ 気になる子どもの保護者に対する子育て支援	徳広 圭子	11/25 (土) 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 264 講義	15名	11/11 (土)
(概要) 保護者に対する子育て支援を行う際には、各地域や家庭の実態等を踏まえるとともに、保護者の気持ちを受け止め、相互の信頼関係を基本に、保護者の自己決定を尊重することが原則です。では気になる子どもの様子を保護者に伝えるときには、どのようなことに気をつければよいのでしょうか? 現場の先生方からよくご質問いただくケースを素材に、保育の専門性を活かした子育て支援について、みなさまと一緒に考えてみたいと思ひます。						
⑥ 子ども自身の必要感や関心による保育を探る	石田 開	11/25 (土) 10:30-12:00	対面	岐阜キャンパス 266 講義室+	20名	11/11 (土)
(概要) 領域の「ねらい及び内容」や「育てほしい姿」には、保育が実現すべき子どもの姿が様々述べられますが、子ども主体の保育において、それらは子ども自身その必要を感じたり関心をもったりすることで達成されるべきものです。そのヒントとして子どもの主体性や自己制御に関連した心理学的な観点をご紹介しますとともに、それらを考慮されていたり難しさを感じておられたりする例について、参加者どうして情報交換したいと思ひます。						
⑦ 睡眠のメカニズムを脳科学から(少しだけ)考える	大西 薫	12/2 (土) 10:30-12:00	対面	岐阜キャンパス 231 講義室+	—	11/18 (土)
(概要) 日本人は世界一睡眠が不足しているといわれています。近年のスマホなどの光環境は睡眠を妨げているといわれていますが、そもそも中高生になると夜更かしも増えてきます。寝る間も惜しんで働いたり、勉強することを良しとする日本文化も相まってすぐに改善できない問題ですが、子どもの頃は睡眠不足によって発達に障害があると誤診されるケースもあります。どうしてそうなるのか、睡眠のメカニズムも含めてお伝えします。						
(連絡事項) 子どもの睡眠について困ったこと、悩んでいることなどあれば、お申し込みの際にお教えください。講義の中で(できるだけ)解説します。						
⑧ つくって遊べるウレタン人形	熊田 武司	1/20 (土) 13:30-15:30	対面	岐阜キャンパス 010 児童文化実習室	10名	12/30 (土)
(概要) ウレタンを使って、子ども達とも遊べる人形を製作したいと思ひます。時間が許せば、遊び方について交流しましょう。						
(連絡事項) ハサミ、カッターナイフ、定規、油性ペン(細)をご持参ください。						
⑨ 歌の常識・非常識 保育者と子どもたちの歌声を考える	長川 慶	1/27 (土) 10:30-12:00	対面	岐阜キャンパス 020 第1音楽教室	15名	1/6 (土)
(概要) 保育者の歌は、子どもたちにとって最も身近で、表現活動の入り口となる音楽体験です。保育者が表現力を磨き、子どものよきモデルあることは、子どもたちの豊かな感性を育むうえで、必要不可欠な要素です。本講座では、幼児向けの歌をみなさんと一緒に歌いながら、基本的な歌唱技術や注意点を解説します。また、子どもへの歌唱指導方法についても意見を交換し、一緒に考えたいと思ひます。						
(連絡事項) 歌唱の実技を伴いますので、感染症のまん延等の社会情勢により、中止となる場合がございます。						

【お申し込み】 <https://forms.gle/KhsmWqvwx9QJffkY8>

【お問い合わせ】

岐阜聖徳学園大学短期大学部

保育者のための実践講座

岐阜聖徳学園大学短期大学部 058-278-0711 (岐阜キャンパス代表) hoiku@shotoku.ac.jp

